

様式第1号

令和 元 年7 月1 日

議会とかたる会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会とかたる会 1 班
班長 田 中 寿 光



私の班は、下記のとおり議会とかたる会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 開催日時 令和 元 年 7月1 日(月) 19時00分 ～ 21時00分
- 開催場所 諸公民館(大里地区)
- 出席議員 1班:9名、(全体で14人)
(田中、福島、小林重、山浦、丸山、田辺、小林一、掛川、土屋 各議員)
議長、2班:相原、清水、神津、早川 各議員
- 参加人数 16 人
- 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答

6 意見交換の内容 要旨

現状と課題	解決策
<p>立候補しない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の代表として出るメリットがない。 ・意欲をもってやろうとする人が少なくなった。 ・非正規職員が増え雇用が不安定になり、そちらまで目が向けられない。 ・議員になっても議員以外の仕事をやっていけるのか疑問。 ・人口が減ってきている影響はどうか。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各議員の公約が掲載される選挙広報が無投票により出ないのは、残念であった。今となっては議会だよりが活動を見る一つの方法だと思っている。 ・選挙にならなかったので選挙公報が出ず、公約、議員が訴えたいことがわからない。 ・財源不足も影響してか、地域の代表としての議員の活躍の場が少なくなった。 ・非正規労働者が増加する中で、政治に目を向けていられない境遇の人が増加している。 ・議員と生業を両立できるのか。 両立できればそれに越したことはない。 ・職責、拘束時間に比べて報酬が少ない。 ボランティア程度の報酬では若者に見向きもされない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今の仕事をしながら議員をやっているように。 ・社会保険制度を見直し、議員が社会保険に入れるように。 ・夜間・休日議会の開催。 ・議員定数を減らし退職金を出していくことも一つの方法。 <ul style="list-style-type: none"> ・議員に社会保障制度を導入する。 ・議員報酬の増加。 ・退職金制度の導入。 ・土日、夜間議会の検討。 <p>・待遇も含めて若者が憧れを抱かせるような議員であるべき。 議員自身が人格識見を高め、ちゃんと仕事をする。職責を全うする。 ex) 若者の関心が高い子育てのしやすいまちづくりに積極的に取り組むなど</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>若者にとって魅力的な議員活動。 報酬増は当然とする市民の意識の高まり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員削減による財源を報酬増加に充てる。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>定員を削減すれば市民の意見を聴取する機会が狭まる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬と定員は分けて考えるべき。 財源は小諸市の環境にあった企業の誘致などにより確保する。議員はそのために動く。

<ul style="list-style-type: none"> ・投票場所が少なくなったことが投票率の低下に影響しているのではないか ・市民の中に無気力感がある。 気概のある市民を盛り立てて立候補までもっていくことは容易ではない。 ・基盤(地盤、かんばん、かばん)を持っていない若者にとってハードルは高い。 ・報酬については、小諸市民の収入から考えると何の問題もない。したがって報酬は立候補を検討するうえで3~4番目の問題。 ・区長が市民の窓口になっているため、議員を身近に感じることはあまりない。 ・関心がない、他市町村に比べ熱意がない。 ・市民の側に無気力感がある。 ・立候補者が地域で割り当てている感。 ・議員になるには選挙の洗礼があるので、若者が選挙に出るのはハードルが高い。 ・お金がかかりすぎる。 ・選挙はあった方がよい。 ・新しい人材が多く出て欲しい。 ・市の課題を市民に分かりやすく伝える。 ・市民から議会へ要望するツールが必要。 ・市民要望を取り入れる機会を作って欲しい。 ・市民の意見をお聞きし検討すべきだ。 ・無投票に問題を感じていない。 ・(データを見て)議員数が多過ぎる。 ・報酬に問題ない。 ・報酬が良くない。 ・報酬をもう少しあげれば、若い人も選挙に出たい人もいると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・期日前投票ができる場所を増やす。 スーパーへの設置を検討したらどうか。 ・議員のなり手を養成するために、若いころから社会貢献をさせるような仕組みを作る。 ・ご意見として承る。 ・身近になるよう努力します。 ・若い時から社会貢献に携わるような仕組みを作る。 ・議員定数を減らし報酬を高くする。
--	--

7 地域課題や回答保留の質問・意見と回答 要旨(持ち帰って検討しますと回答したもの)

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
環境問題	環境問題は、自分自身の問題、命の問題としてとらえ、マイクロプラスチック、燃料電池等について学ぶとともに行動に移す施策をとっていただきたい。	・引き続き減量対策をしていきます。
民生委員の選任	高齢者や引きこもりが増加する中で民生委員が対応しなければならない事案が増加している。そうした中で民生委員のなり手不足は深刻な問題である。選任は区に任されているが、非常に苦慮している。市として、民生委員の処遇や選任方法を考えてもらいたい。	・持ち帰って検討します。

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答

8 次回かたる会に向けた改善点・・・市民交流センター(中央地区)の実施報告書に記載

- (1) 报告会準備について
- (2) 当日の運営について
- (3) 議会報告について
- (4) 意見交換について
- (5) 参加者について
- (6) 開催時期・時間について